



119号

あいさつで親しみ  
広がるまちづくり

発行日：令和8年1月1日  
発 行：成城地区身近なまちづくり推進協議会  
ミニコミ紙編集部会  
事務局：成城まちづくりセンター  
(TEL: 3482-1348)

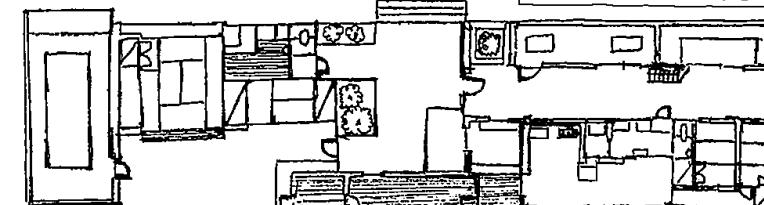
# 成城五丁目 猪股邸 庄



1日猪股邸は(財)労務行政研究所の理事長を勤めた猪股豊吉夫妻が終の住処として、昭和42年(1967)に建てられた邸宅。主屋は文化勲賞受賞の建築家・吉田五十鈴の設計。武家屋敷風の数寄屋造りの建物で、庭は回遊式日本庭園。

豊氏の長男・靖氏が、「貴重な文化財として末長く残したい」と平成10年(1998)区に寄贈。

③大きな窓が多く、明るい1階台目の茶室。  
晩年、夫婦二人で楽しみました。



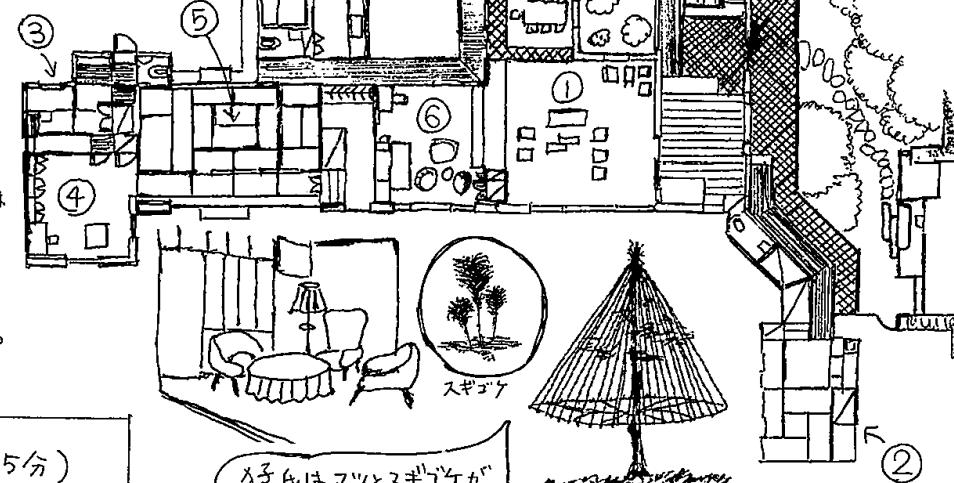
④書斎の窓は角二面に渡り、大きく開かれていてここから眺める庭はさらに開放感があります。電気式の扇風機もあります。

\*西側の茶室と書斎は昭和57年(1982)増築。

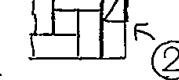
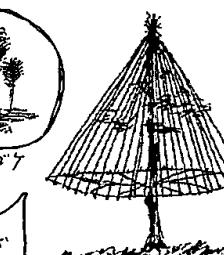
⑤10畳の和室。布目塗の脇床は、武家屋敷らしく甲冑などを飾りました。目を凝らすと布目が見えますよ。

床の間手前の畳は特注の長い畳(2畳分)。床の間に突き刺すような合わせ目がくる「床押し」は縁起が悪いとされ、畳を平行に敷いたそうです。

⑥夫人室の収納内蔵は取手が無く、フラットに。三面鏡ドレッサー上部には照明が付いていました。



豊氏はマツとスギゴケがとても好きだったそうです。



1月、8月は庭園保護のため、庭には出られませんが、3月上旬まで2つの雪吊りが楽しめます。和室には雪見障子もあるので雪が降っても楽しめます。

成城5-12-19 (成城学園前駅から徒歩5分)  
午前9時30分～午後4時30分

休園日：毎週月曜日と年末年始(12月29日～1月3日)

\*月曜日が祝日の場合、その翌日が休園

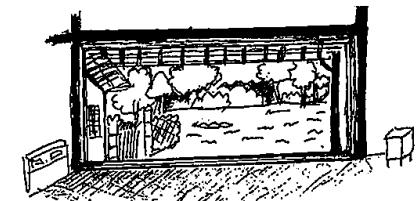
問い合わせ：世田谷トラストまちづくりビジターセンター  
(03-3789-6111)

五丁目の静かな住宅街、長い垣根に囲まれた猪股邸があります。キンモクセイの甘い香りが漂う10月、雨宮成樹さん(解説ボランティア)からお話をうかがいました。

①22畳のカーペット敷きの居間。

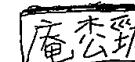
目の前に飛び込んでくる庭は、猪股邸最大のおもてなし。引き込み戸(雨戸、網戸、ガラス戸、障子)は、どこもせり沃な空間をつくりて、甲馬居が客縁を演出しているようです。

座る位置を変えて、庭の表情をおさめてみると美しいですよ。皆さんも是非！



②四畳半の茶室「至松庵」。長崎県平戸市出身の豊氏は、ふるさとを拠点とする武家茶道・鎮信流を極めました。お客様に庭を楽しんでもらうため、1m×1mの畳は通常の2倍。会社、ご近所の方々をお招いて、茶会をよく催していました。

扁額は豊氏と同郷、近代小田原三茶人のひとり松永耳庵(安左エ門)、94歳の時の文字です。



建物と庭が一体化し、すべてにおいて“自然”的。空気が流れているように感じました。

雨宮さんの「お預りしている」とおしゃる言葉にすべてが象徴されており、

猪股夫妻のおもてなしの心は途切れることなく受け継がれています。

2月19日(木)～3月3日(火)  
までのひな食祭りの展示を予定しています。

冬から春へ移る季節、お散歩がてら立ち寄るのはいかがでしょうか。



# 今年は午年ですね！

えと 千支とは、十二干と十二支の組み合わせ

\* 十二干とは、もともと日を順に10日まとまりで数えるための呼び名  
十二支とは、もともと12ヶ月の順を表す呼び名。

現在、私たちは十二支を干支と呼ぶことが多いようですね。



## みちまち

### [活動報告]

がんばっています!!

- ・9月30日(火) 講習会「脱炭素、何ぞう」23名参加
- ・10月2日(木) 健康講座（砧総合支所健康づくり課主催）  
「睡眠休養で健康UP！」に参加
- ・11月1日(土)  
～11月20日(木)
- ・11月11日(火)
- ・11月20日(木)

違反広告物撤去活動

秋の歩行会

「歩こう明治神宮まで」

23名参加

この日は成城自治会の方々が落ち葉掃除活動をされました。  
私たちの活動も、まちの安全安心美化のお役に立ちますよーに!!



歩行会日和の好天に恵まれ、成城から電車で代々木ハ幡駅まで。代々木ハ幡宮から、開放感いっぱいの代々木公園を抜け、菊花展や新曾祭と控え奉納品の展示等、普段とはまた違った様子の明治神宮を本殿まで歩きました。

終始「姉持ちいい〜」「きれい！」の声が聞かれた。紅葉真っ盛りの歩行会は、皆さん笑顔で解散となりました。

- ・11月30日(日) セイジョウ地域文化祭(青少年成城地区委員会主催)  
PRコーナーに参加  
(活動紹介、ミニコミ紙配架)

### [活動予定]

- ・2月上旬 さぎ草講習会(成城フラワーメイト協力)

- ・3月13日(金) 春の歩行会「野川の春を歩く」

皆様の参加をお待ちしております!!

広報板  
広報誌「砧」  
等をご確認下さい

力強いイメージの馬。今年は何かに挑戦してみるのはいかがでしょうか？

## 午年・午にまつわる あれやこれや



### ・絵馬 馬は神様の乗り物

高価な馬を奉納する代わりに馬の絵を描いた板(絵馬)を奉納したのが始まり  
馬 → 馬形(人形) → 絵馬

・初午 2月最初の午の日をいう。2026年の初午は2月1日(日)  
全国の稻荷神社でお祭り

五穀豊穣・商売繁盛・家内安全を祈る

・午の刻 十二支を使った時刻の表わし方から  
子の刻(午前0時) 午前 ← 午の刻(昼12時) → 午後



### 私の成城の馬の思い出 ~昔から身邊は存在だった~

平成14年頃まで、成城学園の馬術部の馬場がありました。仙川沿いに馬小屋と馬場があり、公園に遊びに行く時や、近くを通るたびに、馬たちの姿が目に入り、幼い頃から馴染みがありました。通学の行き帰り、電車が成城の駅に近づくにつれ、スピードがゆっくりとなり、馬場をまわりながら練習をしている姿を見るのが好きでした。また、春には満開の桜と一緒に景色やせにより馬が自分の街にいることが子どもながらに誇りでした。

(Y委員)

